# 農研速報

令和 5 年 7 月 25 日発行 茨城県農業総合センター農業研究所作物研究室 〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402 TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

水稲の生育状況 (7月20日現在、水戸市)

	1				
地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	気象概況および生育概況	今後の栽培管理および備考
茨城県	5月1日			◇気象概況:	◆今後の栽培管理:
(水戸市)		「あきた ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「あきたこまち」 3日中の選 (出穂期のSL」 2日期の SL」 (出穂 リントロの 4日の (出穂期の 1日の (出穂期の (出穂期の (出穂期の (出穂期の (出穂期の (出穂期の)	7月第3半旬から7月第4半旬までの平均気温は平年比176%だった。 移植から7月第4半旬までの平均間は平年比176%だった。 移植から7月第4半旬までの平均間は平年よりやや多かった(平年よりやや多かった(平年比117%)。  ◆生育概況: (過去5年間の平年値との比較)草土ともでであるSL」が7月16日で平年より3日で平年より3日で平年より4日早かった。	●出穂期以降の水管理 出穂期以降、落水時期までは、2~3 日で水がなくなる程度に入水し、自然落水後、田面が乾く前に入水する作業を継続する。  ●斑点米カメムシ類 成虫を対象とした防除適期は穂揃期である。穂揃期に成虫を確認した場合は防除を行う。また、幼虫を対象とした防除適期は米の発生防止には、特に幼虫防除が重要である。  ●いもち病 病害虫発生予報7月号(茨城県病害虫防除所)によると、いもち病(葉いもち)の発生量が平年よりやや多いとのこと。向こう1 か月の降水量が平年並か平年より多いと予測されており、発生を助長する条件であることから注意が必要である。

				● <u>紋枯病</u> 気温 22 <sup>°</sup> C以上の高温多湿で発生が助長される。株元での初期発生が見られたら幼穂 形成期~乳熟期にかけて防除を行う。
5月10日			◇気象概況:	◆今後の栽培管理:
	「コシヒカリ」	「コシヒカリ」	5月1日移植に準ずる。	5月1日移植に準ずる。
	幼穂形成期	2日早い (幼穂長からの 出穂期予測)	移植から 7 月第 4 半旬までの平 均気温は平年並(+0.9°C)、日照 時間は平年よりやや多かった (114%)。	
			◆生育概況: (過去 5 年間の平年値との比較)	
			草丈は高く、茎数は平年並、葉色(カラースケール)はやや淡かった。	
			7月20日における主稈幼穂長は 160.3mmで、幼穂長から予測され る出穂期は7月29日である。	

## 水稲の生育状況

(作物研究室)

#### 表1 5月1日移植(移植後80日、7月20日調査)

		草 丈			茎 数		葉色	(カラース/	ケール)	葉	色(SPA	(D)		主程葉	数
品種	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比(%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	104. 7	110	114 (91. 8)	483	111	95 (507)	3. 6	±0	-0. 9	38. 3	+2. 4 (35. 9)	+1.0	13. 0	+0. 7	+0.4
 ふくまるSL	104. 5	(94. 8) 115	115	463	(434) 101	93	3. 2	(3. 6)	(4. 5) -1. 0	36. 7	+1.5	(37. 3) +0. 9	13. 6	+0.8	(12. 6) +0. 6
		(90. 9)	(90. 9)		(460)	(497)	5	(3. 5)	(4. 2)		(35. 2)	(35. 8)		(12. 8)	(13. 0)
コシヒカリ	103.8	113	111	478	100	93	3. 2	-0.3	-1.1	33.8	-0. 9	-1.9	13. 0	+0. 2	+0. 2
		(91.7)	(93.8)		(477)	(516)		(3.5)	(4.3)		(34.7)	(35.7)		(12.8)	(12.8)

#### 表2 5月10日移植(移植後71日、7月20日調査)

		草 丈			茎 数		葉色	(カラース	ケール)	葉	色(SPA	(D)		主稈葉	数
品 種	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/m²)	(%)	(%)							(枚)	(枚)	(枚)
コシヒカリ	97. 6	103	116	489	100	107	2. 9	-0.6	-0.4	33. 8	-0.3	+2. 8	12. 8	±0	+0.7
		(94. 6)	(83.9)		(490)	(458)		(3.5)	(3.3)		(34. 1)	(31.0)		(12.8)	(12. 1)

( )内は前年または平年の実数値を示す。

【耕種概要】1)苗質:稚苗

2) 植え付け本数:5本/株

3) 基肥施肥量

「あきたこまち」・「ふくまるSL」N: P205: K20 = 0.8: 2.0: 1.8(kg/a) 「コシヒカリ」 N: P205: K20 = 0.6: 1.5: 1.4(kg/a)

4) 栽植密度:18.5株/m

5) 追肥時期および追肥施肥量

(5月1日移植) 「あきたこまち」 6月28日  $N: K_2 O = 0.3: 0.3 (kg/a)$ 

「ふくまるSL」 6月29日 N: K<sub>2</sub>0 = 0.4:0.4(kg/a)

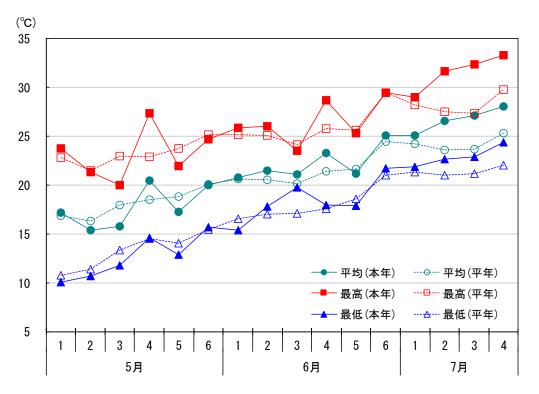
「コシヒカリ」 7月11日 N: K<sub>2</sub>0 = 0.3:0.3(kg/a)

(5月10日移植) 「コシヒカリ」 7月16日 N: K<sub>2</sub>0 = 0.3:0.3(kg/a)

【平年值】 平成

平成30~令和4年の5年間の平均値

ただし、「ふくまるSL」の平成30年~令和2年の値は、「ふくまる」のデータを使用した。



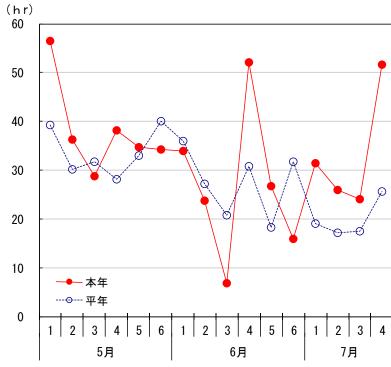


図1 半旬別気温の推移(水戸地方気象台)

注) 平年値は平成30~令和4年の5年間の平均値

図2 半旬別日照時間の推移(水戸地方気象台)

注) 平年値は平成30~令和4年の5年間の平均値

### 移植時期別の 気象条件

移植時期	#089	<u> </u>	· 均気温(°	C)	積算	平均気温	(°C)	積算日照時間(hr)		
<b>沙</b> 恒时别	期間	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
5月1日移植	5月第1半旬~7月第4半旬	21.6	20. 9	+0. 7	1751	1692	+58. 7	521	447	117
5月10日移植	5月第3半旬~7月第4半旬	22. 4	21.5	+0.9	1588	1526	+61.8	428	377	114

注) 平年値は平成30~令和4年の5年間の平均値 アメダス水戸観測所データより作成

表3 幼穂長からみた出穂予測

			主稈纟	力穂長	_	_		
調査日	移植時期	品種	本年	平年	本年予測値	平年実測値	平年差	出穂状況
			(mm)	(mm)	(月/日)	(月/日)	(日)	
		あきたこまち	_	_	<u>7/13</u>	7/16	-3	<u>出穂期確定</u>
7/20	5/1移植	ふくまるSL	_	_	<u>7/16</u>	7/18	-2	<u>出穂期確定</u>
//20 _		コシヒカリ	_	_	<u>7/23</u>	7/27	-4	<u>出穂期確定</u>
	5/10移植	コシヒカリ	160.3	82.5	7/29	7/31	-2	

- 注1) 予測は平成16、18年度主要成果「有効積算温度と幼穂長による水稲の出穂期予測」に基づく。 幼穂長が10cm以上の場合、「幼穂長と出穂前日数(星川)」に基づいて予測した。 今後気温が平年並に推移した場合の予測。
- ※ 平年値: 平成30~令和4年の5年間の平均値 ただし、「ふくまるSL」の平成30年~令和2年の値は、「ふくまる」のデータを使用した。

表4 穂肥施用時期の目安

品種	出穂前日数	幼穂長(mm)				
あきたこまち	18~20日ごろ	3 <b>~</b> 10				
ふくまるSL	18日ごろ	10				
コシヒカリ	15日ごろ	30				

注) 穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。

